

2024年7月9日(火)発表
愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学
担当 芸術情報・広報課(木村・磯谷)
電話 0561-76-2873(ダイヤルイン)
E-mail geijo@mail.aichi-fam-u.ac.jp

愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所

リカレント定期講座、開講(秋期テーマ「屏風」)

2024年秋リカレント定期講座を開講します!

愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所では、古典絵画技法や文化財保存について専門家から学びリカレント講座を、この秋から定期的で開催いたします。今期のテーマは「屏風」とし、屏風絵に関わる種々の【講義】やミニ屏風制作【実習】の講座を設けました。

まずは本講座について、ご興味ある一般の方々への開催お知らせといたく、是非貴社にお取り上げいただきますようお願い申し上げます。



- 【タイトル】 リカレント定期講座、開講・2024年秋期テーマ「屏風」
【日程】 2024年9/23(月祝)・10/14(月祝)・11/11(月)・12/9(月)
【講師】 岩永てるみ・阪野智啓(愛知県立芸術大学准教授)
中神敬子・磯谷明子(文化財保存修復研究所研究員)
【会場】 愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所(愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114)
【受講料】 講座1回2,000円・実習4回16,000円(申込受付後に支払方法ご案内)
【対象】 一般
【定員】 講座1回30名まで、実習15名まで(要申込、先着)
【申込方法】 Web申込(募集期間7/30~8/30)
【問合せ】 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 Tel. 0561-76-2873

URL: <https://www.aichi-fam-u.ac.jp>

主催:愛知県立芸術大学 /企画:愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所

愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所

リカレント定期講座

2024年度秋季テーマ：屏風

2024年秋、愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所でリカレント定期講座を開講します！

今講座のテーマは《屏風》。屏風は日本の美術シーンに欠かすことのできない伝統的な調度品の一つです。

本講座では【講義】で、屏風絵に関わる絵画技法、歴史、文化、保存修復技術について4回に分けて専門の大学教員、研究員が解説します。【講義】を全て受講して広く学ぶもよし、興味ある回を選んで受講するもよし。

また【実習】にご参加いただく方には、全4回でミニ屏風（一隻）を作成し、屏風の構造や機能についてさらに実践的に学んで頂きます。【講義】と【実習】は同じ日に開催します。

日程	時間	内容	定員	受講料
9月23日(月祝)		①【講義】「屏風絵の歴史と文化」阪野智啓(愛知県立芸術大学准教授)	30名	2,000円
10月14日(月祝)	13:00	②【講義】「屏風絵の復元と研究」岩永てるみ(愛知県立芸術大学准教授)	30名	2,000円
11月11日(月)	14:15	③【講義】「屏風の修理」磯谷明子(愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所)	30名	2,000円
12月9日(月)		④【講義】「屏風のしつらえ」中神敬子(愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所)	30名	2,000円
9月23日(月祝)		⑤【実習】「ミニ屏風を作ってみよう！」(4回でミニ屏風を作るプログラム) ※材料、道具類は全て大学で準備します	15名	16,000円
10月14日(月祝)	14:30			
11月11日(月)	16:00			
12月9日(月)				

場 所 愛知県立芸術大学 文化財保存修復研究所

申込期間 7月30日(火)～8月30日(金)、先着順(定員に成り次第締切)



申し込みはこちら

- ①から⑤の【講義】と【実習】を、お好みで選んで受講いただけます(複数選択可)。
- ⑤【実習】は制作工程管理のため、4回全てを受講できる方に限定して募集します。
- お支払いいただいた受講料は参加有無にかかわらず返金や払い戻しはできません。予め予定をよくご確認の上、お申し込みください。
- 申込受付後、お支払方法をご案内します。●【講義】【実習】とも受講料の入金確認を以て申込完了とします。

お問合せ

愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課

☎0561-76-2873

(受付時間 平日 9:00～17:30)

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114

URL <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/>

アクセス

◆名古屋方面から

市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、東部丘陵線(リニモ)に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分

◆豊田・瀬戸方面から

愛知環状鉄道「八草」駅下車、東部丘陵線(リニモ)に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分

